



2023年5月12日

各 位

会 社 名 株式会社JFLAホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 檜垣 周作  
(コード番号: 3069 STANDARD)  
問合せ先 法務総務部 部長 尾崎 富彦  
(TEL. 03 - 6311 - 8892)

### 特別損失の計上、前期連結実績と当期連結実績の差異及び 剰余金の配当（無配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2023年3月31日を基準日とする剰余金の配当を無配とすることを決議いたしましたのでお知らせいたします。また、当第4四半期会計期間（2023年1月1日～2023年3月31日）における特別損失を下記のとおり計上すること、及び、2022年3月期連結業績と本日発表の実績値との間に下記のとおり差異が生じたので、併せてお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 特別損失について

- ・関係会社売却損

当社の子会社である盛田株式会社の保有する酒造会社10社を、株式会社伝統蔵に株式譲渡したことに伴い、関係会社株式売却損969百万円を計上いたしました。

##### 2. 2023年3月期通期連結業績と前年実績値の差異について

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A) (2022年3月期)	70,374	△791	△827	△1,884	△43円55銭
当期実績(B)	76,713	△400	△750	△2,197	△47円59銭
前期実績差(B-A)	6,339	391	77	△313	—
増減率(%)	9.0	—	—	—	—

・前期連結業績値と当期連結実績値に差異が生じた理由

当連結会計年度におきましては、経営改善計画に基づき不採算事業の売却・撤退、売価調整、固定費削減などの遂行により売上高、営業利益、経常利益は改善いたしました。一方、親会社株主に帰属する当期純利益においては、関係会社株式売却損の計上により、前期を下回りました。

3. 剰余金の配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2023年2月13日公表)	前期実績 (2022年3月期)
基準日	2023年3月31日	同左	2022年3月31日
1株あたり配当金	0円00銭	4円00銭	4円00銭
配当金の総額	—	—	184百万円
効力発生日	—	—	2022年6月10日
配当原資	—	—	資本剰余金

(1) 理由

当社の配当に関する基本方針は、業績の状況により内部留保とのバランスを考慮しつつ、安定的な配当を実施することとしております。当社グループでは、経営改善計画の着実な実行により経営基盤の改善を進めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症、ウクライナ情勢の緊迫化、原材料価格やエネルギー価格の高騰、急激な円安進行など、経営環境は依然として不透明な状況であり、今後の事業環境や財務状況等を勘案した結果、現時点においては財務体質基盤の強化を図ることが最重要であると考えております。このような状況を鑑みまして、当期の期末配当につきましては無配とさせていただくことといたしました。株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、早期の収益回復及び財務体質の改善に努めてまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以上